

昭和五十五年九月十七日

シビックハッチバック・シリーズに

ガラス製サンルーフ仕様の「シビック一五〇〇CX-S」を追加

本田技研工業(株)は、シビックハッチバック・シリーズに、スモークドガラス製サンルーフ仕様の「シビック一五〇〇CX-S」を追加。九月十八日より東京、大阪、名古屋、福岡各地区のホンダ店より、十月一日より仙台、札幌各地区のホンダ店より各々発売する。

この「シビック一五〇〇CX-S」は、ハッチバック・シリーズの中でも八十五馬力のCVCC-IIエンジンを搭載し、スポーティな走りでも好評のCXタイプに開放感あふれるスモークドガラス製サンルーフを装備したものである。

このサンルーフは、直射日光を柔らげるスモークドガラス製(サンシェード付)で、チルトアップ機構を備え、しかも簡単な操作で脱着でき、四季を通じて、さまざまな天候のもとで、明るく爽快な開放感を味わうことができる。

これで、シビックハッチバック・シリーズは、高速時の経済性と静粛性で好評のオーバードライブ機構付ホンダマチック装着車を含めて、一三〇〇系八タイプ、一五〇〇系十一タイプの合計十九タイプと豊富なバリエーションとなり、より一層幅広いユーザーの要望に応えられるようになった。

販売計画は、国内月販五〇〇台を予定している。

※スモークドガラス・サンルーフの主な特長

(一) サンシェードを取り付けると、



シビック1500CX-S

主要地区標準現金価格

※「シビックCX-S」はシビックCXに対して4万円高です。

○ 9月18日発売地区 (単位:千円)

タイプ \ 地区	東京	名古屋	大阪	福岡
1500・3ドア CX-S	1,027	1,029	1,033	1,048

• エアコンは145千円

○ 10月1日発売地区

タイプ \ 地区	仙台	札幌
1500・3ドア CX-S	1,048	1,066

• 寒冷地仕様5千円を含む • エアコンは145千円

シビック 1500・3ドア CX-S 主要諸元表

型式	E-SR	点火方式	ポイントレス・トランジスタ式
全長(m)	3.870	最高出力(PS/rpm)	85/5,500
全幅(m)	1.580	最大トルク(kg-m/rpm)	12.3/3,500
全高(m)	1.350	登坂能力(tanθ)	0.53
ホイールベース(m)	2.250	燃料消費率(km/ℓ)	
トレッド(m) 前	1.360	60km/h定地走行テスト値	*25.0
後	1.380	10モード燃費	15.0
最低地上高(m)	0.165	最小回転半径(m)	4.8
車両重量(kg)	790	クラッチ形式	乾式単板ダイヤフラム
乗車定員(名)	5	変速機操作方式	フロアチェンジ式
室内長(m)	1.695	変速比 1st	2.916
幅	1.290	2nd	1.764
高	1.115	3rd	1.181
エンジン型式	E M	4th	0.846
エンジンタイプ	CVCC・水冷直列4気筒横置OHC(無鉛ガソリン使用)	5th	0.714
総排気量(cm³)	1,488	後退	2.916
内径×行程(mm)	74.0×86.5	減速比	4.642
圧縮比	8.8	タイヤ	155SR-13
燃料タンク容量(ℓ)	41	ブレーキ 前	サーボ付ディスク
潤滑方式	圧送式	後	サーボ付リーディングトレーリング
		懸架方式 前後	マクファーソン独立懸架

• 燃料消費率は、定められた試験方法のもとでの値です。従って運転条件、運転習慣及び車の整備状況等により異なることがあります。

• 道路運送車両法による新型車届出書数値。*運輸省届出値

落ち着いた室内雰囲気となる。

(一) サンシェードを取りはずせば、スモークドガラスが直射日光を柔らげ、明るく開放感あふれる室内となる。

(二) サンルーフをチルトアップすれば、強力な換気効果が得られ、さらに爽やかな室内となる。

(三) サンルーフとサンシェードを取りはずすと、デイフレクター(整流板)が自動的にアップし、走行風による共鳴音を軽減し、さらに開放感あふれる快適なドライブを楽しむことができる。

(四) サンルーフとサンシェードを取りはずすと、デイフレクター(整流板)が自動的にアップし、走行風による共鳴音を軽減し、さらに開放感あふれる快適なドライブを楽しむことができる。